

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の国語では、目的に応じ、文章と図表を結び付けて必要な情報を見付けることについて、全国平均を上回る正答率でした。この他にも、文の中における主語と述語の関係をとらえる設問で、全国平均を上回りました。文章を読んで主述をはっきりさせ、重要な語句の意味をしっかりとらえて自分の考えをまとめる指導を大切にしてきた結果だと思われまます。

質問紙調査の結果から、毎日1時間以上学習したり計画的に学習したりする割合が全国平均より高くなっています。これは、家庭学習の手引き（ちくさワーク）を作成するとともに、家庭学習振り返り週間を設けて家庭学習を振り返る取組が、結果に反映されたものと思われまます。

課題と対応

算数では、立式の仕方や式の意味理解の問題、量の求め方や保存性についての問題の正答率が低く課題が見られました。そこで、算数の学習において式を求められたときに、どうしてそのような式になるのかを言葉や図を使って説明する学習をさらに丁寧に行っていきたくと考えています。また、量の測定の学習では、量をいろいろな角度からみて測定を行う学習をしっかりと行っていきたくと考えています。

質問紙調査の結果からは、自分の考えをしっかりと伝えたり工夫して発表したりすることを苦手と感じている児童の割合が全国平均と比較して高いことが分かりました。ペアトークやグループ学習を取り入れて、少人数の話合いで自信をもたせ、全体への発表につなげるよう再度指導を見直していきたくと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果や本校の生活アンケートでも、めやすの時間以上に家庭学習に取り組む児童が増えてきています。また、起床・就寝時刻が決まっている児童や毎日朝食を食べている児童の割合が高くなっています。規則正しい生活を送っていることがよく分かりました。しかし、ゲームやスマホなどのメディアに接する時間が長くなってきている現状があります。メディアとのよい距離感をもち生活できるよう、学校と家庭とで連携していきたくと思います。一層のご協力をお願いします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	第3学年配当の漢字を正しく書くことができる。
	社会	火事を未然に防ぐ活動の意味を理解している。
	算数	2けた×2けた＝4けたの計算ができる。
	理科	こん虫の育ち方や、からだのつくりについて理解している。
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強をしている児童の割合が高い。
第5学年	国語	登場人物の気持ちを叙述を基に捉えることができる。
	社会	ごみの処理の仕方の工夫を理解している。
	算数	いろいろな形（直方体）について理解している。
	理科	電気のはたらきを理解している。
	学習状況	読書をたくさんしている児童の割合が高い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	目的や必要に応じて書くことに課題がある。	<p>国語については、目的意識や必要感をもたせた上で、書いた内容がより伝わりやすくなるための工夫について話し合う活動を取り入れていきたい。算数では、問題文の中の重要な言葉や数字に線を引いたり、図や表に書き表したりする機会を増やし、数量の関係を明らかにしながら立式できる力を付けていきたい。社会や理科では、見学や観察、実験等、体験活動を充実させ、実感を伴った理解ができるようにしたい。</p> <p>学習状況については、授業の中で自主学習につながる声掛けやヒントを提示することで、児童の意欲を高めていきたい。</p>
	社会	スーパーマーケットの消費者を意識した販売の工夫を理解することに課題がある。	
	算数	数量の関係を式にして計算することに課題がある。	
	理科	電気の通り道や、目的に合わせた回路を理解することに課題がある。	
	学習状況	授業で学習した内容をよりくわしく調べたいという意欲が低い傾向が見られる。	
第5学年	国語	説明文の内容を読み取ることに課題がある。	<p>全教科について、文章を読んで内容を理解し、読み解く力に課題がある。授業の中で、複数のキーワードを見つけて、そのキーワード同士の関係を考えさせる機会を、増やしていく必要がある。算数の計算については、朝学習の時間に重点的に取り組んでいきたい。</p> <p>学習状況については、前学年までに受けた授業を好意的に捉えている。しかし、学習の定着が十分に図れているとは言えない状況にある。そのため、家庭学習の習慣化と学習内容の定着に向けて、自主学習の質の向上に取り組んでいきたい。</p>
	社会	県の様子（人口や土地の様子）の理解に課題がある。	
	算数	小数・分数の計算に課題がある。	
	理科	1年間の植物の様子を理解に課題がある。	
	学習状況	学習内容の定着ができていない状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

学力アセスの結果から、それぞれの学年の成果と課題が明らかになりました。「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」という質問に対しては、4年生、5年生とも良好な回答状況でした。学校からの「家庭学習の手引き」や「家庭学習振り返りカード」による取組や、各家庭での声掛けなどのご協力のおかげだと思います。反面、学習内容の定着に課題が残ります。今後も、全職員で授業を見合い、協議し、児童の主体的な学習活動となるよう、児童が分かった、楽しいと実感できる授業改善を行っていきたくと考えています。ご協力をよろしくお願いいたします。